



自立して社会に貢献できる生徒の育成

# 南中だより



福山市立駅家南中学校

2024 年（令和 6 年）

7 月 31 日（水）NO.5

## 部活の「朝練」を始めました！！



生徒総会において、生徒から「部活動が活発な学校を目指して部活動の時間をもっと伸ばしてほしい」という要望がありました。学校で協議し、期末テスト後から「朝練」を再開することとなりました。朝の校庭や体育館には、頑張っている生徒の姿が見られ、元気な声が響いています。ますます学校全体に活気が出てきています。

ある調査では、「部活動は大変だけど楽しい」「部活動で大変なことがあっても、それを乗り越えて自分の成長を実感したときに楽しさを感じる」という声が多く挙がっています。朝とはいえ、まだまだ暑い日が続いています。その中での朝練は大変でしょうが、その中に「楽しさ」を感じている生徒もいるのではないのでしょうか。今の頑張りが、将来生きていくための力になっていくのだと思います。若いうちに、心と体をしっかり鍛えておきましょう。

また、部活動は、友達や先輩・後輩など、仲間との関わりも魅力の一つです。様々な人間関係の中で、自分を律し、手本となろうとすることで、より大きく成長することができます。

現在は、多くの部活動で 3 年生は引退し、1、2 年生主体の新チームがスタートしています。1、2 年生の皆さん、3 年生の先輩たちに追いつき、追い越していけるよう頑張りましょう。

なお、練習中は水分と休憩をしっかりと取り、熱中症には十分に気を付けてください。

## 中学生の主張大会で「銀賞」に輝きました！！



7 月 13 日（土）、第 43 回中学生の主張大会が北部市民センターで行われました。この大会は、市内の中学生による弁論大会で、今回は 19 校の生徒が参加し、熱弁を振るいました。

本校からは 3 年生の宮武春陽さんが出場し、「「思春期だから」を理由にしない」と題して、受験期の心の葛藤やご家族への思いを豊かな表現力で発表し、見事、銀賞に選ばれました。また、アトラクションには吹奏楽部が出演し、素敵な演奏と歌で会場を盛り上げました。

当日は、50 人近い本校生徒が会場に駆けつけました。宮武さんを応援するとともに、他校生徒の発表から多くのことを学んだことと思います。これほど多くの生徒が参加してくれたことを大変うれしく、頼もしく思います。皆さんが今回の学びを学校生活の中でも活かし、活躍することを期待しています。来年は、会場を南中生で満席にしましょう！！

# 「南中 LIVE 2024」開催決定！！



9月28日（土）の文化祭は「南中ライブ」と題し、体育大会で結成した縦割り色別チームで発表します。1年生は「群読」を行います。クラス全員で詩を朗読し、言葉の美しさと力強さを追究します。2年生は「ダンス」を行います。来年の体育大会の応援合戦をイメージし、楽しく、リズムに合わせ、心を一つにして踊ります。3年生は、縦割り全員で取り組む「合唱」と「南中ライブ」を行います。1・2年生のコンテンツと合わせて4つのコンテンツを1つの作品として、起承転結の流れやつなぎ方を工夫しながらプロデュースします。

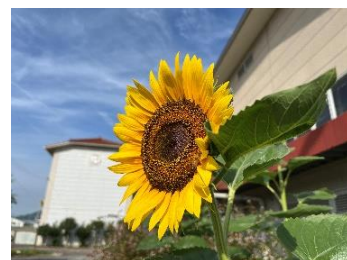
特に、南中ライブは、アーティストの音楽に乗せて、会場全体が幸せで、楽しく、熱い空間になるよう「盛り上がる」ことを目標に、掛け声や語り、誘い方、巻き込み方で勝負します。

普通の文化祭のように、自分たちの演技や発表を見てもらうだけでなく、会場に来てくださっている保護者、地域の方、教職員をファンと見立て、大人も一緒に盛り上がることを目指します。

「会場総立ち！ファンも一緒に、みんなで盛り上がれ！」を合言葉に、全校で新たな表現に挑戦します。なんと言っても、生徒の一番のファンは保護者の皆様です。たくさんのファンの皆様にご来場いただき、生徒と一緒に盛り上がって、青春の1ページとなれば最高です。

## 今年も「震災のヒマワリ」が咲きました

東北の震災を乗り越えたヒマワリの種から、今年もきれいな花が咲きました。昨年は3年生が植えてくれましたが、今年は、そのバトンを受け継いだ1年生が植え、お世話をしてきました。ヒマワリだけでなく、「南中を変えよう！」という思いや部活動、生徒会活動など、多くのことが、先輩から後輩へと受け継がれ、伝統になっていくのだと思います。今年もきれいなヒマワリをありがとうございました。



## 保護者の皆様へ

4月の体育大会の取組から始まり、定期テスト、生徒総会、部活動と、生徒が頑張っていて、どんどん学校を改革してくれています。保護者の皆様からも、たくさんの声を届けて頂きました。ありがとうございました。2学期からも、生徒と一緒に挑戦して参ります。よろしくお願いします。